

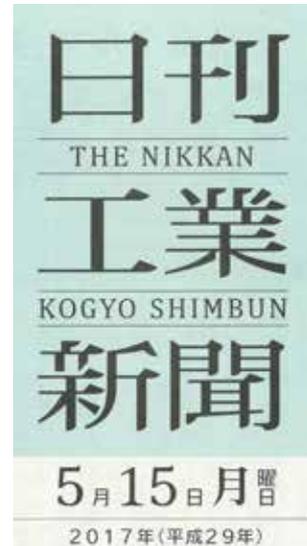
日刊工業新聞 2017年5月15日 掲載
書評欄に新刊が掲載!

富田賢の新刊 (2017年4月)

『IoT時代のアライアンス戦略

～人工知能の進化とマッチング数理モデルの提案～』

(白桃書房 2,750円) の書評が掲載されました!



「IoT時代のアライアンス戦略」
富田 賢著

お互いの経営資産を相互活用し、利益を追求する「アライアンス」

（事業提携）が叫ばれて久しいが、日本企業は「苦手」との指摘がある。また経営資源が限られる中小企業では、なおさらその傾向が強い。そうした背景から構築したのがアライアンスのためのマッチング数理モデルだ。著者自らコンサルテイングした企業1520円（白桃書房、297

社をデータ化し、経営判断の軸を示すと同時に、最適なアライアンス先を導き出す手法を提案する。ウェブ上にも数理モデルの係数算出システムを公開しており、アライアンス先選定の意思決定にも利用できる。



※本書の帯には、富田の博士号の指導教授の武藤佳恭先生（慶應義塾大学・環境情報学部 教授）にメッセージをいただきました。

「IoT&人工知能の時代に必読!!」

企業間アライアンスにマッチング数理モデルを導入した画期的な1冊!」